## 平成 29 年 2 月 稲荷山図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 2 月 23 日 (木) 14 時 00 分から 14 時 40 分まで
場所	光が丘図書館 第1会議室
出席者	<ul> <li>(1) 光が丘図書館(以下「光」)</li> <li>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長</li> <li>(2) 稲荷山図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)(以下「稲」)</li> <li>稲荷山図書館長、同館業務従事者(1)、本社スタッフ(1)</li> </ul>
内容	① 施設管理について (光) 緊急対応マニュアルについて、4月に担当者の異動があるため内容の見直しをお願いする。スタッフ全員がマニュアルを確認できるように設置をしてほしい。 → (稲) 了解した。マニュアルは回覧後、事務室内に設置している。 (光) CD棚の耐震対策について、床面に固定できると一番良いが、予算の執行状況を見ながら対応を検討してほしい。 → (稲) 丁解した。 (光) 1月に実施した正面玄関の照明の取り替えについて → (稲) LED照明に交換してかなり明るくなり、安全面の向上を図ることができた。 ② 会計収支・職員体制について (光) いなQ (昆虫クイズ出題機) の支出について → (稲) 2月の支出に反映される。来年度も作業を続けるため、事業費として支出を計上していく。 ③ 図書館システム・事業計画について (光) 1月実施の「稲荷山寄席」について → (稲) 日本大学芸術学部落語研究会に公演を依頼し、当日は 27 人の参加があり大盛況だった。舞台を作るため定員を少な目にしたが、幅広い年齢層の方が参加し、稲荷山図書館を利用したことのない方の参加もあった。アンケートの結果も好評であり、来年度も実施する予定である。 (光) 資料のデジタル化について → (稲) 昨年度に昆虫資料の一部をデジタル化して公開しているが、さらに今年度中から別の資料についてもデジタル化を進め、平成 30 年3月までに一般公開できるようにしていきたい。1 冊、復刻版で出版社が異なるものがあり、著作権に問題がないか調査をしていきたい。1 冊、復刻版で出版社が異なるものがあり、著作権に問題がないか調査をしていきたい。1 冊、復刻版で出版社が異なるものがあり、著作権に問題がないか調査をしている。 (光) いなQ (昆虫タイズ出題機) のリニューアル版のi.Pa dを配置しているが、i Pa dはデジタル化資料の閲覧用と思われているようだ。いなQも入っていることがわかるように宣伝をしていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。また、スタンブラリーの一部に組み込むなど活用方法についても考えていきたい。

- (光) 3月の現地モニタリングで昆虫雑誌のバックナンバーの冊数や棚数、実際の幅を見せてもらう。今後 $1\sim2$ 年の利用を見込み、稲荷山であまり利用の見込めないものを大泉の拡充書架に移す候補としたい。
- → (稲)棚2~3連分の移動が可能か、調整できればと考えている。
- (光) 1月実施の「お正月図書館福袋」について
- → (稲) 新聞紙でエコバッグを作り、一般用に50袋、児童用に20袋、青少年用に5袋の合計75袋を作成した。来年度は児童用のセットを増やしていきたい。
- ④ 児童サービス事業について
- (光) 2月に現地モニタリングを行い、概ね良好であった。「よんでみようこんなほん」の 展示コーナーを新しく設置した点、「カエルかんちょうのいなりやまにっき」のポスター が子供に見やすく、良い内容であった点などの評価が高かった。

青少年コーナーの文庫は古い資料が目立っていたため、入れ替えを検討していただきたい。

- → (稲) 了解した。
- (光) 学校支援員との関わりについて
- → (稲) 毎月1回共有連絡会を行っている。前半の時間は月ごとに担当を決め、ブックトークなどの支援内容の発表をしている。参加できなかった支援員には、記録を残して見せている。
- (5) その他
- (光) 利用者アンケートについて
- → (稲)総合的な満足度が高く、項目別の満足度も微増している。昆虫に関しては、資料、 飼育、事業の3本柱でアピールをしていく。
- (光) カウンターの並び順を抜かされるという意見について
- → (稲) 足型を床に貼り、工夫をしている。
- (光) 子供たちの声がうるさいという意見について
- → (稲) 利用者の方から直接ご意見をいただいたことはないが、スタッフが気付いた際は、 声掛けをしている。
- (光) アンケートの回収方法を前年度から変更したか
- → (稲) 回収方法は変えていないが、前年度はアンケート実施期間中に事業があり、参加者にその場で渡して記入をいただくことができた。今年度は事業がなかったため、アンケート回収件数が減った。来年度は、アンケート実施期間に事業を組み込むよう計画する。